

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
幼児教育研究会（美術）	2年	通年	演習	2	丸田 多賀美
<p>○授業の到達目標及びテーマ</p> <p>芸術表現の多様性を知り、幼児の持つ感性のすばらしさを理解できるようになる。 また、自らの個性と向き合い、その感性を表現する経験を通して幼児造形指導の在り方を理解する。</p>					
<p>○授業の概要</p> <p>幼児造形指導に必要な多様な表現技法について研究し、幼児造形指導に活かせる表現方法を習得させる。</p>					
<p>○授業計画</p> <p>第1回 オリエンテーション（過去卒業研究作品を参考に研究内容・研究目標について話し合う）</p> <p>第2回 共同研究①…テラコッタ制作 粘土制作、乾燥。</p> <p>第3回 共同研究②…テラコッタ制作 もみ殻焼き火入れ。</p> <p>第4回 共同研究③…テラコッタ制作 取り出し、絵付け。</p> <p>第5回 共同研究④…黒板アート 全員で話し合い、設定したテーマの構想を練る。</p> <p>第6回 共同研究⑤…黒板アート 黒板にマス目状に罫線を引き、チョークで下描きする。</p> <p>第7回 共同研究⑥…黒板アート 下描きを進め、さらにテーマを深める。</p> <p>第8回 共同研究⑦…黒板アート 彩色を施し、テーマに合った表現を模索する。</p> <p>第9回 共同研究⑧…黒板アート 同上。</p> <p>第10回 共同研究⑨…黒板アート タッチや細部などをテーマに合った仕上げに近づける。</p> <p>第11回 共同研究⑩…黒板アート 全員で完成させる。</p> <p>第12回 題材設定 …各自で行う個人研究作品のテーマを決定し、資料・材料を集め、構想を練る。</p> <p>第13回 個人研究①… アイディアスケッチ、下描き。</p> <p>第14回 個人研究②… 本制作</p> <p>第15回 個人研究③… 同上</p> <p>第16回 個人研究④… 同上</p> <p>第17回 個人研究⑤… 同上</p> <p>第18回 個人研究⑥… さらにテーマを深める表現を模索し、完成に近づける。</p> <p>第19回 個人研究⑦… 同上。各自発表用パワーポイントの作成を始める。</p> <p>第20回 個人研究⑧… 各自作品を仕上げる。</p> <p>第21回 個人研究⑨… 各自発表用パワーポイントを仕上げる。</p> <p>第22回 個人研究⑩… 作品、パワーポイントを修正し、完成させる。</p> <p>第23回 発表準備、発表用小道具等の作成。</p> <p>第24回 発表練習、パソコン操作、発表手順等を確認し、不備を修正する。</p> <p>第25回 発表練習 前回の不備の修正を網羅できたか確認する。</p> <p>第26回 発表会リハーサル</p>					

- 第27回 卒業研究発表会
- 第28回 まとめと反省
- 第29回 卒業研究抄作成
- 第30回 卒業研究抄提出

○テキスト

配布プリント 受講学生各自で持ち寄った資料 参考作品

○参考書・参考資料等

「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省．フレーベル館

「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省．フレーベル館

「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省．フレーベル館

○学生に対する評価

参加状況、意欲、態度、作品もしくは研究発表から総合的に判断する。